

YOUNG BLOOD

つなぐ！つながる！「仲間の環」 明るい未来をきり拓こう！

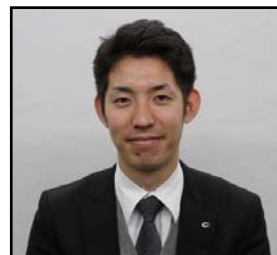
発行責任者：JR連合 青年・女性委員会 議長 新倉 実 編集責任者：事務長 播磨 洋佑

つなぐ！つながる！『仲間の環』明るい未来をきり拓こう！

みなさんこんにちは！2017年も早くも2ヵ月が経過しました。年末年始輸送やダイヤ改正にあたりそれぞれの職場で職責を全うし、真にお客様から信頼されご利用いただける企業へと発展させるべくご尽力されている組合員の皆様に心より敬意を表します。

しかしながら、2月には2件の労災死亡事故が発生しました。今一度自ら日々の業務を見つめ直し「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」に向けて共に取り組みましょう！

さて、私たち青年・女性委員会は、これから長いJR人生を歩む中で、多くの事を経験していくと思います。人事異動で新たな業務を担うこともあり、大きく変化する環境の中で大切だと感じることの1つが、コミュニケーション能力ではないでしょうか。人とのコミュニケーションを図るには、受け身ではなかなか上手くいかないと思います。将来のJR産業を担う、私たち青・女世代は「明るく！楽しく！元気よく！」をモットーに活動を展開するJR連合の青・女活動を通じて、組合員同士が横のつながりをつくり、コミュニケーション能力を高めていきましょう。私たち青・女世代は、国鉄改革のような歴史を繰り返さないためにも、労働運動を正しく学び、労働条件や職場環境の維持向上のみならず、公共性の高い企業体として、地域・社会から信頼され愛され続ける企業を目指すことが重要だと考えます。レクリエーションや、様々な学習会等を通じて、青年・女性委員会全員が互いを知り、信頼し合える仲間と素晴らしいJR人生が過ごせるよう共に頑張りましょう！



青年・女性委員会議長 新倉 実

記念すべき第100号！未来あるJR連合で共に歩もう！

JR連合青年・女性委員会が発行するYOUNG BLOODも、今回でついに100号を迎えました。発足当時は約10,000名の組織が、現在では約21,000名の青・女組合員と共に活動する組織となりました！私たちの先人は国鉄改革を乗り越え、民主的な労働運動の実現のためJR連合を結成し、この間着実に民主化闘争完遂に向けて良識ある組合員の組織拡大とグループ会社における組織化を図ってきました。私たちが目指す、JR労働界の一元化という最大の課題は、次代を担う青年・女性委員会が、歴史を学ぶだけでは解決できません。なぜ民主化が必要で私たちができることは何なのか。青女世代からしっかりと考え、私たちができ得る取り組みを実践いくことが重要です！諸先輩方が築き上げてきた財産をしっかりと受け継ぎ、目の前の問題から目を逸らすことなく、多くの仲間達と共に、これまでつないできた活動を更に発展させていきましょう！これからも組合員のための労働組合で在り続けるため、一人ひとりと対話を重ね、未来につながる青年・女性委員会活動を共に創り上げていきましょう！



JR連合では「facebook」「twitter」「instagram」を開設しています！アクセスしてネ♪

